

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030301040	予算コード	01024220	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	次世代育成支援対策事業			正規職員数 2.1	国庫支出金 3,045	有効性	B			
担当課	子育て支援課			嘱託職員数 1.75	府支出金 3,045					
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 1	市債 0	効率性	B			
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0					
	次世代育成支援対策推進法			人件費総額 25,771	一般財源 22,467	妥当性	A			
					減価償却費 0					
				事業費 2,786	受益者負担	C				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	28,557	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	284			子育て事業開催数344回		
対象				活動指標	H29実績	公的関与	B			
不特定の市民		対象数	12450	就学前児童数	4,604.0					
				子ども子育て会議(次世代育成支援対策地域協議会H28まで)開催回数	1.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容				子育て支援事業(講座・催し物)開催回数	319.0					
次世代育成支援対策推進法第8条第1項の規定に基づき、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ育成される社会の形成を図るための「泉佐野市次世代育成支援行動計画」の策定を行っている。また、H21年度より次世代育成地域交流センターにおいて、地域住民と子育て家庭の交流・連携を図る講座や催し等を実施し、地域における子育て支援を推進する。						他の事務事業との関連	A			
				成果指標	H29実績	透明性	A			
				子育て支援事業(参加延べ人数)	12,450.0					
						財政健全化計画	該当なし			
						財政健全化の取組	該当なし			
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
				子育て支援事業利用者一人あたりの事業費	2,293.7					
事業の目的										
市民の子育て支援に関する生活実態や要望・意見(ニーズ)などを把握し、行動計画策定。次世代育成地域交流センターにおいて地域住民と子育て家庭の交流・連携を図る講座や催し等を実施し、地域における子育て支援を推進する。										